

# S P R e S S O

THE SENDAI BANK  
Disclosure

仙台銀行 2009年 中間期ディスクロージャー誌 別冊【エス・プレッソ】





よろしくお願ひします  
ずっと、ずっと、

さらに親切で、親しみやすい店づくりを進めます。

## 「あったかプラザ名取が丘」と 「あったかプラザ高清水」がオープン

名取が丘支店と高清水支店は、このたび個人取引に特化する出張所  
「あったかプラザ」として再スタートいたしました。(注1)

「あったかプラザ」の愛称は、取引をいただいているお客さまに感謝し、

「さらに親切で、親しみやすい店づくり」を進めていくというコンセプトを表しています。  
一人ひとりが私たちの大切なお客さま。

笑顔とさわやかな挨拶、そして細やかな気配りでお客さまをお迎えいたします。

地域のふれあい交流ステーションとして、是非、「あったかプラザ」をご利用ください。

(注1)名取が丘支店は平成21年6月8日、高清水支店は平成21年7月6日に出張所へ変更となりました。

### お客さまへの感謝の心をこめて「あったかな」窓口応対に努めます

#### ① 個人取引に特化した店舗です

「あったかプラザ」は個人取引に特化した店舗です。預金・預かり資産などを通じて、  
お客さまへの金融サービスをさらに充実

いたします。  
なお、融資のご相談等はお近くの本支店  
へ取り次がせていただきます。

#### ② 明るく落ち着いた店内です

店内は明るいクリーム色で統一し、お客  
さまが落ち着いた雰囲気のなかでご利用  
いただけるようになりました。

また、相談カウンターや個室相談室も新た  
に設置しました。是非、お気軽にご相談ください。

#### ③ 窓口営業時間を 午後4時まで延長しました

窓口営業時間(平日)を1時間延長して  
午後4時までとしました。ごゆっくりと来店くだ  
さい。なお、正午から午後1時までは窓口業  
務を休止しておりますのでご協力をお願いい  
たします。

※お取引内容によっては、翌日扱いとなる場合もございます  
のでご了承ください。

#### ④ ATM営業時間を延長しました

ATM営業時間(平日)を1時間延長して午後  
8時までとしました。

また、「みやぎネット」により、宮城県内他金融機  
関(七十七銀行、5信用金庫)のお客さまも平日  
午前8時45分～午後6時まで、カードによる  
お引出し手数料が無料でご利用いただけます。

## S-PRESSO

「S」…………… SENDAI BANK

「press」………… 内容の濃い情報発信

「O (ゼロ)」………… 原点を忘れない

仙台銀行は、設立の原点である

「宮城県の皆さんに役立つ」ことが企業使命です。

仙台銀行の業績やトピックスを

2009年 中間期ディスクロージャー誌 別冊「Spresso(エス・プレッソ)」に  
分かりやすく“濃縮”しましたので、どうぞご覧ください。



あったかプラザ名取が丘・あったかプラザ高清水

## contents

### ずっと、ずっと、よろしくお願ひします

頭取メッセージ 02

地域の皆さんとともに 06

◎仙台銀行の地域貢献活動 06

◎個人の皆さん 07

◎中小企業の皆さん 10

◎仙台銀行を希望する皆さん(人事・採用関係) 11

◎トピックス 12

◎仙台銀行のCSR 13

◎仙台銀行のあゆみ 14

◎店舗ネットワーク 15

業績のハイライト(個別) 16



【頭取メッセージ】

# President Message

仙台銀行 取締役頭取

三井 精一

「宮城県の皆さんに役立つ」ことが  
当行の企業使命

金融危機の影響を受けて、  
厳しい局面が続く宮城県経済

平成20年に発生した世界的な金融危機は、  
宮城県の景気にも深刻な影響を与えましたが、  
昨年の春以降は株価も緩やかに回復するなど、  
一時の最悪期を脱したものと思われました。しかしながら、年末にかけてデフレ基調が強まり、株価や円相場も不安定となるなど、再び景気の先行き不透明感が増す状況となりました。

宮城県内70ヶ店の当行支店長の経済動向報告を見ても、  
生産・雇用・消費ともに、県内経済はまだまだ非常に厳しい局  
面にあるというのが実感であります。例えば、県内製造業では  
一時は受注が全くゼロになった時期もあり、現在でもせいぜい  
以前の2~3割程度の回復にすぎません。

その一方で宮城県では、セントラル自動車をはじめとする工



場進出及び関連工事等が本格化しており、今後はいよいよ従業員の異動や現地採用も始まります。工場進出により、中長期的に様々な経済波及効果が見込まれていることは、景気の回復に向けて非常に心強いことであります。

**地域経済の回復に向けて、  
設立の原点に立ち返って中小企業支援に取り組む**

当行の前身である「振興無尽株式会社」は昭和26年に設立されました。当時は戦後の経済混乱の余波により、宮城県の

## President Message

中小企業の皆さまは深刻な資金難にありました。こうした事態を開拓するため、当時の宮城県知事・佐々木家寿治氏が「中小企業のために新たな金融機関設立が必要である」と提唱し、宮城県や市町村、商工会議所、地元経済界等が出資して誕生したのが当行であります。

これまで宮城県経済は昭和・平成の幾多の試練を乗り越えてきましたが、今回の金融危機は中小企業の皆さまにかつてないほど大きな痛手を与えております。

当行は県民銀行として、常に地域の中小企業の皆さまと一緒に歩んでまいりましたが、特に今回は地域経済の回復に向けて、県民の皆さまから大きな期待が寄せられていると実感しています。

この期待に応えるため、役職員全員が設立の原点に立ち返り、また、平成21年12月に施行された中小企業金融円滑化法等に則って、今まで以上に中小企業の皆さまへの支援に取り組んでいます。

### 平成21年9月期中間決算について

#### 金融市場が緩やかに回復したことなどから、 5期ぶりに増益決算を確保

平成21年9月期中間決算は、金利引下げにより貸出金利息収入や有価証券利息配当金等が減収となったものの、金融市場が緩やかに回復し有価証券の減損処理が発生しなかつたことや経営効率化に取り組んだことなどから、中間純利益は7億63百万円となり、5期ぶりの増益決算となりました。また、貸出金・預金・預かり資産の各残高も前年同期実績を上回ることができました。

なお、今後の金融市場及び経済動向の見通しは依然として予断を許さない状態にあり、保有有価証券の時価額が短期間に大きく変動することなどが懸念されますことから、既に平成20年6月の定時株主総会でご説明いたしましたとおり、当面、中間配当は実施せず期末配当に一本化させていただきます。

株主の皆さまにおかれましては、改めてご理解をいただきましようお願い申し上げます。平成22年3月期の期末配当につきましては、1株当たり50円を見込んでおります。

### 中期経営計画「新・好品質計画」の取り組み

#### 「仙台銀行はよく話を聞いてくれる」との 評価を励みにさらに顧客訪問を徹底

先ほども話をしたとおり、現在、当行では中小企業の皆さまへの支援に特に力を入れております。融資のご提案や事業相談を専門に担当する「法人融資専門チーム」を大幅に強化するとともに、本部のほか4支店(古川支店・岩沼支店・佐沼支店・石巻支店)に分室を設置し、宮城県内全域をきめ細やかにカバーする体制としています。

チームメンバーは営業店とともに、中小企業の皆さまへ何度も訪問し、直接、経営者の方の話を聞く機会を増やしています。地道にこの活動を繰り返すことで、様々なニーズをいち早くつかみ、信頼を得るに足りるだけの提案や支援が速やかにできるように努めています。

こうした当行の活動に対して、お取引先からは「最近、仙台銀行は変わった。当社の経営状況などを本当によく聞いてくれるし、改善策も一緒に考えててくれるようになった。」との評価をいただけたようになりました。本当にありがとうございます。こうした

評価を励みにさらに努力を重ね、より多くの中小企業の皆さまに満足いただけるよう訪問活動を徹底してまいります。

また、平成21年12月に中小企業金融円滑化法が施行されたことから、融資担当役員及び関係部長等から構成する「金融円滑化委員会」を設置するとともに、外部関係機関とも連携して、金融円滑化に向けた様々な施策に積極的に取り組んでおります。

### 「あったかプラザ」をオープン、本年4月には 金融サービス充実のためエリア営業体制を導入

平成21年6月、7月に名取が丘支店と高清水支店の両支店を、個人取引に特化する出張所（愛称「あったかプラザ」）として再スタートいたしました。この「あったかプラザ」の愛称は、個人取引店として、今まで以上に親切な応対ときめ細やかな金融サービスを提供するという店舗づくりのコンセプトを表しており、ご相談カウンターや個室の相談室なども新設しています。引き続きご愛顧を頂きたいと存じます。

また、平成22年4月からは、宮城県内の5地区において「エリア営業体制」を導入いたします。この体制では、現在の店舗を法人・個人の全取引を扱う「母店」と個人取引を扱う「サテライ



ト支店」に区分し、エリア内の役割分担を明確にすることで営業力をさらに強化し、金融サービスの充実に取り組んでまいります。

### 気仙沼支店の個人情報紛失事件を反省して 再発防止策を徹底

当行は、健全な業務運営を通じて地域社会に貢献するため、法令等遵守と内部管理態勢の充実を重要課題と位置づけ、種々の施策を実施しております。

### 「新・好品質計画」の構成図

[めざす姿]

[計画目標]

#### 1. 営業力の強化

中小企業を対象とした地域密着型金融に経営資源を集中的に再配置するなど、営業体制を再構築することでお客さまのニーズにスピーディーに対応し、競争力と収益力を向上させてまいります。

- ◎法人営業体制の強化
- ◎営業店事務の合理化
- ◎住宅ローン・個人ローンのトラバン営業の強化
- ◎預かり資産の強化

#### 2. 企業風土の改革

人事制度等の見直しにより職員のさらなる能力アップに取り組み、より活力のある企業風土づくりを進めます。

- ◎人事制度・人材育成への取り組み

#### 3. 内部管理態勢の強化

業務範囲の広範化や取扱商品の複雑化によるリスクの多様化を踏まえ、内部管理態勢の高度化に取り組み、業務運営の健全性をさらに高めます。

- ◎内部管理態勢の高度化

より多くのお客さまに  
支持・信頼を  
いただける銀行

こうした中、平成21年9月に気仙沼支店において、お客さまの情報が記載された預金印鑑票の一部(2,795件)を紛失していることが判明いたしました。ここに改めてお詫び申し上げます。行内調査の結果、紛失した預金印鑑票が外部流出した可能性は極めて低く、書類廃棄作業にあたり誤廃棄した可能性が高いと考えております。また、問題となる事象も発生しております。

当行では今回の事態を重く受け止め、再発防止に向けて情報管理ルールを再徹底するとともに、職員研修を強化し、今まで以上にお客さま情報の取り扱いに留意してまいります。

### 活力ある「企業風土改革」を醸成するため

#### 人材育成に積極的に取り組む

銀行業は、役職員一人ひとりが生み出す無形の対応力が企業活動の源であり、取扱業務が多様化するなか、人材育成の重要性をさらに増しています。

職員やパートナー職員の人材育成・能力開発に積極的に取り組むとともに、より活力のある企業風土を醸成するため、新人事制度・賃金制度を平成22年4月に導入すべく準備を進めています。

また、当行では当県の主要産業である農業分野への融資にも積極的に取り組んでおり、若手職員を中心に農業経営アドバイザー資格取得に挑戦しているほか、農商工連携の機運が高まるなか、本部職員を関連する研究会へ派遣するなどしています。

### これからのお客さま

#### お客様からの「声」を大切にして

#### 金融サービスを充実させたい

冒頭にお話したとおり、宮城県の経済は、金融危機の影響を受けて依然として厳しい局面にあります。こうした環境だからこそ、当行は「より多くのお客さまに支持・信頼をいただけ

る銀行」を目指し、お客さまからの「声」を大切にして、経営改善に取り組んでいます。

営業店窓口では通年で「お客さま満足度アンケート」を配布しており、当行へのご不満やご要望など様々な「お客さまの声」をお寄せいただいている。これらの「声」は、本部と営業店で共有し、直ちに改善できるものは速やかに対応するとともに、対応に時間を要するものについても真剣に検討し、少しでもお応えできるよう努力しております。

私は日頃より、役職員に対して「ご不満やご要望を寄せてくれるお客さまが一番大切である」と話をしております。今後も、是非、忌憚のない意見をお寄せください。

当行は宮城県の中小企業の皆さんとともに歩む地域金融機関として、皆さまの信頼とご期待にお応えできるよう精一杯努力してまいります。今後も一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



## President Message

(写真:古川支店)

# 仙台銀行の地域貢献活動

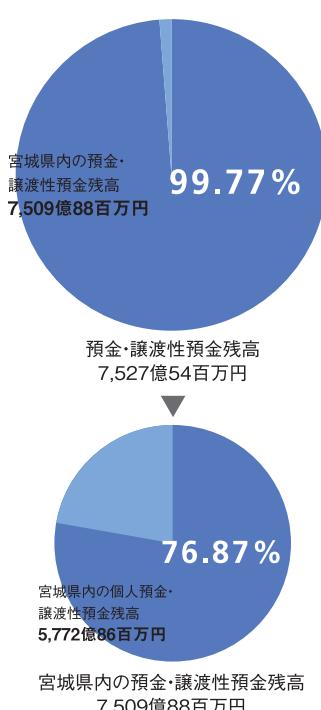
## 仙台銀行の地域貢献とは

当行は、昭和26年に宮城県知事の提唱により、「宮城県の中小企業の金融円滑化」を目的に、宮城県が資本金の4割を出資して設立された地域金融機関です。「宮城県の皆さんに役立つ」ことが、当行の企業使命であり、地域貢献であると考えております。

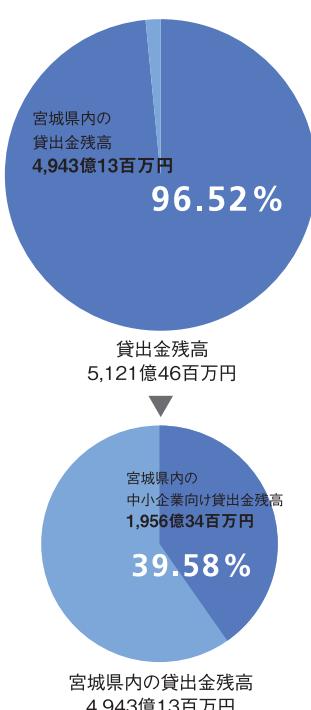
当行は、宮城県全域から広く預金をお預かりするとともに、地域経済発展や県民生活向上のため、県内の中小企業や個人の方々に、事業資金貸出や住宅ローン等により円滑に資金を供給しております。また、経営相談やコンサルティング業務、セミナー等を通じて、中小企業の皆さんの活動を多面的に支援しております。

これからも当行は、地域貢献に関する情報をより一層積極的に開示し、地域の皆さんからご理解とご満足をいただけるよう努めてまいります。

■預金・譲渡性預金残高の内訳  
(平成21年9月末現在)



■貸出金残高の内訳  
(平成21年9月末現在)



## 当行の預金・譲渡性預金の状況

当行の預金・譲渡性預金残高7,527億54百万円のうち、宮城県内のお客さまより7,509億88百万円をお預かりしており、当行の預金・譲渡性預金残高全体の99.77%となっております。

そのうちの76.87%を占める5,772億86百万円を、宮城県内の個人のお客さまからお預かりしております。

## 当行の貸出金の状況

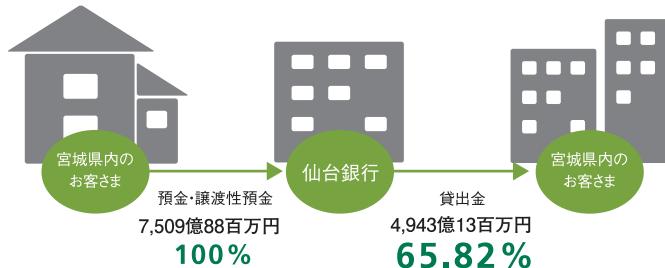
当行の貸出金残高5,121億46百万円のうち、宮城県内のお客さまへの貸出金残高は4,943億13百万円となっており、当行の貸出金残高の96.52%となっております。

そのうち39.58%を占める1,956億34百万円を宮城県内の中小企業の方々にご融資しております。

## 県内への資金供給

当行は、宮城県内のお客さまからお預かりした預金・譲渡性預金7,509億88百万円の65.82%を宮城県内のお客さまへご融資し、地域への円滑な資金供給を行っております。

■当行における宮城県内預金・譲渡性預金と貸出金の状況(平成21年9月末現在)



# 個人の皆さま

## 県内の住宅ローン残高

当行の宮城県内の個人ローン残高1,385億32百万円のうち、住宅ローン残高は1,236億62百万円であり、宮城県内個人ローン残高全体の89.27%を占めております。

### ■宮城県内の個人ローン残高の内訳 (平成21年9月末現在)



## 住宅ローンプラザ

住宅ローンについて、ゆっくりご相談いただくために、本店に住宅ローンプラザを設置しております。平日はもちろんのこと、日曜日には「ローン日曜相談会」を開催しており、専門のスタッフがローン等のご相談に応じております。

また、毎月第3日曜日には、支店でも「ローン日曜相談会」を開催しております。(開催店等については、下記フリーダイヤルまたはホームページでご確認ください。)

	平 日	日曜相談会
営業時間	9:00~19:00	10:00~17:00
休業日	土曜日・祝日・振替休日・年末年始	年末年始
場所	本店ビル 5階	
お問合わせ先	フリーダイヤル 0120-3000-39	

## 住宅ローンへの取り組み

### ◎ ずっとマイナス金利プラン

「2年固定・3年固定・5年固定」の固定金利選択型住宅ローン(自動更新型)を新規でご利用される方を対象に、「ずっとマイナス金利プラン」を取り扱っております。

### ◎ 借換住宅ローン5年固定特別金利プラン

平成21年4月から、他の金融機関から住宅ローンの借換をご希望されるお客さまを対象に、「借換住宅ローン5年固定特別金利プラン」を取り扱っております。

### ◎ご来店不要型仮審査

住宅ローンのご利用を考えていても、銀行の窓口へ来店する時間がとれないお客さまのニーズにお応えするため、「ご来店不要型仮審査」の受付を行っております。

### ■住宅ローン「ご来店不要型仮審査」の流れ

お電話でご依頼ください  
フリーダイヤル**0120-3000-39**

▼  
仮審査申込書を郵送(ご自宅)

▼  
仮審査申込書に記入・ご捺印いただき、  
必要書類を添えてご返送

▼  
仮審査

▼  
審査結果を電話にてご連絡

▼  
窓口で正式なお申込み

## スーパークリーローン

ご好評いただいております「スーパークリーローン」を平成21年9月にリニューアルし、さらにご利用しやすい商品となりました。



## カードローンS

平成21年2月に誕生した「カードローンS」は、個人のお客さま向けの小口カードローンです。限度額の範囲内であれば、何回でも繰り返しお借入れいただけます。電話やファックス、郵送のほか、インターネットでも仮審査のお申込みができます。

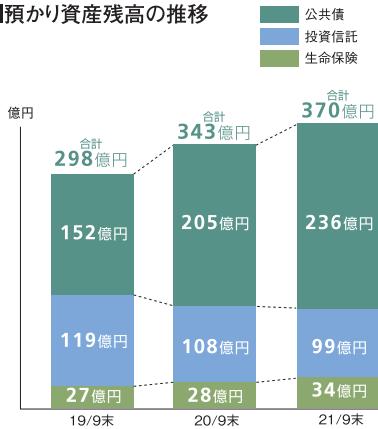


# 個人の皆さん

## 預かり資産残高

当行の公共債及び投資信託、生命保険を対象とした預かり資産残高は370億51百万円となっております。

### ■預かり資産残高の推移



(注1) 生命保険:個人年金保険 + 一時払終身保険  
(注2) 生命保険残高は成約累計残高としており、解約分は考慮しておりません。

## 預かり資産への取り組み

### ◎投資信託運用報告会



歌津支店

お客さまのあらゆる資産運用ニーズにお応えするとともに、ライフプランに合った資産形成のお役に立てるよう、さまざまな資産運用商品を取り揃えるとともに、報告会を開催しております。

平成21年10月には、当行8会場において、投資信託運用報告会を開催しました。

現在の金融市場の動向や今後の見通しを解説するとともに、報告会終了後には個別相談を実施しました。

### ◎情報提供の充実

「資産運用を考えても、難しくてなかなか始められない」というお客さまの声にお応えするために、資産運用のポイントや商品別のしくみ等を図や表を用いてわかりやすいパンフレットにまとめました。

なお、パンフレットの内容については、当行ホームページにも掲載しておりますので是非ご覧ください。



株式会社 仙台銀行  
登録金融機関 東北財務局長(登金)第16号  
加入協会:日本証券業協会

## 金融商品に関する勧誘方針

当行は金融商品の販売等にあたり、以下の方針に沿って適切な勧誘を行います。

- ① わたしたちは、金融商品の内容を十分に熟知したうえで、その内容を正しくお客さまにご説明いたします。また、断定的な判断の提供や事実と異なる情報の提供など、お客さまの誤解を招くような勧誘は行いません。
- ② わたしたちは、お客さまご自身のご判断によりお取引いただけるよう、リスク内容などの重要な事項について、書面での交付その他の適切な方法によりご理解をいただくよう努めます。
- ③ わたしたちは、お客さまのご迷惑となる時間帯には、金融商品の勧誘は行いません。なお、事前にお客さまのご了解をいただいている場合を除きます。
- ④ わたしたちは、お客さまに金融商品に関する十分かつ的確な情報を提供するため、当該金融商品に関する商品特性、事務処理要領などの習得、研さんに努めます。
- ⑤ わたしたちは、お客さまの知識、経験、財産状況及び当該金融商品の販売に係る契約を締結する目的に照らし配慮すべき事項を踏まえ、適切な商品の勧誘を行います。
- ⑥ わたしたちは、金融商品販売法、金融商品取引法及び関係法令等を遵守し、適切な勧誘が行われるよう、内部体制の強化に努めます。

当行では、お客さまからの苦情、ご要望に対する相談を承っておりますので、ご遠慮なく営業店窓口までお申しつけ下さい。

## 「伊達な預金シリーズ」取り扱い開始

地域の皆さまが、当行の預金商品にさらに親しみと愛着をもつていただけるよう、ネーミングを統一し、「伊達な預金シリーズ」の取り扱いを開始しました。

今後も順次、シリーズ展開し、地域の皆さまからご支持をいただける金融商品の開発・販売に取り組んでまいります。



### 第1弾(平成21年11月2日～) ご退職金向け定期預金「政宗」

お申込み時からさかのぼって1年以内にご退職され、退職金をお受け取りになった個人のお客さまを対象とする定期預金です。

店頭表示金利に年0.2%上乗せした定期預金(預入期間1年)で「退職金を、しっかりと守る」という意味を込めて、商品名を仙台藩祖・伊達政宗公にちなみ「政宗」といたしました。  
年金受給者向け定期預金「愛姫」

従来の年金受給者向け優遇定期預金「すてき300」の商品名を変更し、「愛姫」といたしました。

店頭表示金利に年0.2%上乗せした定期預金(預入期間1年)で「年金生活に、確かな安心を」という意味を込めて、商品名を藩祖・伊達政宗公の正室であり賢婦人であられた「愛姫」といたしました。

第2弾(平成21年12月1日～平成22年2月26日)

### 特別金利定期預金「小十郎」

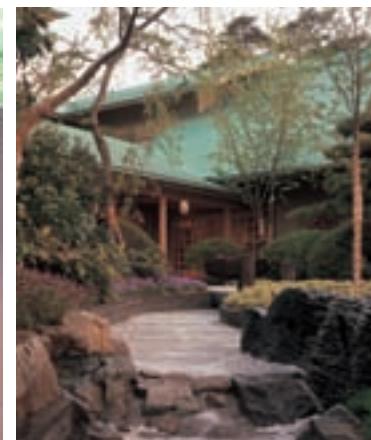
個人のお客さまを対象とする、店頭表示金利に年0.2%上乗せした取扱期間限定の定期預金(預入期間1年)です。

「冬のボーナスを賢く、しっかりと運用する」という意味を込めて、商品名を伊達家の重臣であり、智将で知られた白石城主・片倉小十郎景綱にちなみ「小十郎」といたしました。



### ゆあみこう 冬の感謝祭「伊達・湯浴行」

平成21年12月1日から、冬の感謝祭「伊達・湯浴行」を実施しております。日頃から当行をご愛顧いただいておりますお客様へ感謝をこめて、抽選で松島佐勘「松庵」1泊2日ペア宿泊をプレゼントいたします。(平成22年2月26日まで)



松島佐勘「松庵」

## 中小企業の皆さん

### 金融円滑化の推進に向けた取り組み

#### ◎専門委員会を設置

金融円滑化に向けた取り組みをさらに強化するため、平成21年12月8日に「金融円滑化委員会」を設置しました。

#### ◎休日電話相談窓口等を設置

中小企業等の皆さんや住宅ローンをご利用の皆さんを対象に休日電話相談窓口を設置し、ご返済等に関するご相談等に応じております。

また、中小企業等の皆さんや住宅ローンをご利用の皆さんからの貸付条件の変更等のお申込みに係る苦情相談専用窓口を設置しました。

### 仙台銀行ビジネスクラブ

「仙台銀行ビジネスクラブ(略称SBC)」は、お取引先の事業者の方を会員として構成しており、平成21年9月末現在の会員数は616社となっております。

平成21年9月には、中小企業診断士の渡辺敬一氏を招いて、「不況に負けない経営力をつける」をテーマに、経営者セミナーを開催しました。



経営者セミナー



### 法人融資専門チーム

宮城県全域の中小企業の皆さんを支援するため、本店(仙台市)のほか、古川支店(大崎市)、岩沼支店(岩沼市)、佐沼支店(登米市)、石巻支店(石巻市)の4カ店に法人融資専門チーム分室を配置しています。

中小企業等の皆さんの事業ニーズに迅速かつ的確に対応し、地域に密着した相談・提案活動を展開しています。

### ABL保証融資

当行は、不動産担保に過度に依存しない手法を活用した融資により、地域の中小企業の皆さんの多様化する資金調達ニーズに積極的に対応しております。

平成21年11月には、宮城県信用保証協会のABL保証を活用した取り組みとして、食肉加工業者に対し運転資金の融資を実施いたしました。

### 農業経営者向け融資の強化

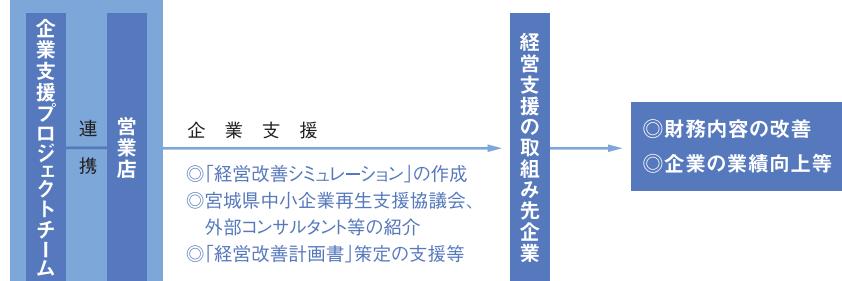
当行では、県内肉牛飼育業者に対する融資や農業経営アドバイザーの輩出など、農業分野への融資に積極的に取り組んでおります。

平成21年8月には、宮城県農業信用基金協会と農業経営者向け融資について信用保証契約を締結しました。

今後も、農業経営者に対する融資を今まで以上に円滑に実施してまいります。

### 経営改善支援

本部内に「企業支援プロジェクトチーム」を設置し、営業店とともに、お取引先の皆さんの経営環境や経営活動の分析、「経営改善シミュレーション」等による改善アドバイスを積極的に行っております。



# 仙台銀行を希望する皆さん（人事・採用関係）

当行は、「お客様にご満足いただくためには、職員一人ひとりがやりがいを持って働くこと」が重要であると考えております。職員一人ひとりの特性や能力を生かすために当行は、さまざまな人事制度・採用制度を導入しております。

## 新卒採用

自分の力を地域へ役立てたいというチャレンジ精神旺盛な学生の皆さんを募集しております。

また、内定した学生の皆さんを対象に、営業店訪問等を実施し、銀行の仕事をいち早く肌で感じ、自分の将来像や目標を明確にしてもらうなど、入行までの準備を全面的にサポートしております。



## 中途採用

多様化する銀行業務に対応するため、銀行・保険・証券会社等の金融機関経験者や、豊富な専門知識・経験を持つ人材を募集しております。

## 社内FA制度

職員の意欲向上と能力開発を目的として、平成20年10月より「社内FA(Free Agent フリーエージェント)制度」を導入しております。



この制度は、業績達成や勤続年数など一定の資格要件を有する職員に対して、職務及び勤務地の希望を申請する機会を与え、人事異動に職員の希望を今まで以上に反映させていく制度です。

## パートナー職員制度

非正規職員の戦力化を図るために「パートナー職員制度」を導入しております。

パートナー職員は、短時間パートナーとフルタイムパートナーに分かれています。フルタイムパートナーは、勤務時間が正規職員と同一であり、必要資格の取得等により、正規職員への登用も可能となっております。

また、結婚、出産、育児、介護等を理由として過去10年以内に退職した当行元職員をフルタイムパートナーとして再雇用しております。

## インターンシップ

学生の皆さんに金融知識を学び、銀行業務を体験してもらうために、インターンシップを実施しております。

インターンシップでは、普通預金口座の開設や取引先訪問、預金窓口でお客様の応対を体験するなど、銀行業務だけでなく社会人としてのマナーも体験してもらうカリキュラムとなっております。

詳しくは、当行ホームページ  
「採用情報」をご覧ください。

## トピックス (平成21年4月～12月)

### Topics

平成21年

4月

- ◎一時払終身保険2商品を追加  
(平成21年4月1日)
- ◎「みやぎネット」サービスを開始  
(平成21年4月13日)
- ◎「借換住宅ローン5年固定特別金利プラン」を販売  
(平成21年4月22日～平成22年3月31日)



6月

- ◎「仙台銀行 夏の感謝祭」を実施  
(平成21年6月1日～7月31日)
- ◎「特別金利定期預金」を販売  
(平成21年6月1日～7月31日)
- ◎あつたかプラザ名取が丘  
(名取が丘出張所)オープン  
(平成21年6月8日)



7月

- ◎あつたかプラザ高清水(高清水出張所)オープン  
(平成21年7月6日)



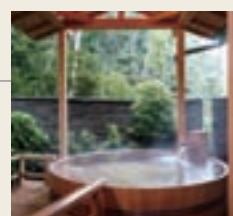
9月

- ◎「特別金利定期預金」を販売  
(平成21年9月1日～10月16日)
- ◎「スーパーフリーローン」をリニューアル  
(平成21年9月11日)



11月

- ◎「伊達な預金シリーズ」の取り扱い開始  
第1弾：ご退職金向け定期預金「政宗」及び年金受給者向け定期預金「愛姫」を販売  
(平成21年11月2日)
- ◎秋季講演会を開催  
(平成21年11月13日)



12月

- ◎「冬の感謝祭 伊達・湯浴行」を実施  
(平成21年12月2日～平成22年2月26日)
- ◎「伊達な預金シリーズ」  
第2弾：特別金利定期預金「小十郎」を販売  
(平成21年12月2日～平成22年2月26日)



### 講演会

当行では、毎年1月と11月に本店9階講堂において講演会を開催しております。



平成21年11月

に開催した秋季講

演会では、毎日新聞特別編集委員の岸井成格氏を講師に迎えて、「今後の政局を読む」をテーマにご講演いただきました。

毎日新聞特別編集委員  
岸井成格氏

### みやぎネット



平成21年4月から、宮城県内の提携7金融機関(※)のATMにおいて、ATM相互利用サービス「みやぎネット」を実施しております。平日8:45～18:00までカードによるお引出し手数料が無料でご利用いただけます。

※仙台銀行・七十七銀行・杜の都信用金庫・宮城第一信用金庫・石巻信用金庫・仙南信用金庫・気仙沼信用金庫

### 営業店レター

営業店エリアの様々な情報(営業店の紹介・各エリアのイベント情報・おすすめスポットなど)を当行ホームページ「営業店レター」に掲載しております。

また、「仙台・宮城『伊達な旅』キャンペーン(平成21年10月～12月)」の成功に向け、営業店レターにキャンペーンキャラクター等を掲載し、キャンペーンを応援しました。



営業店レター(卸町支店)

# 仙台銀行のCSR

## 公益信託「仙台銀行まちづくり基金」

宮城県内でまちづくり活動等に取り組んでいる方々を応援するため、平成4年6月に創業40周年記念事業として公益信託「仙台銀行まちづくり基金」を設立いたしました。

設立以来18年間での助成累計は、70先、総額855万円となっております。



NPOゲートシティ多賀城(多賀城市)



丸森支店



本店

## 職場見学

小学生や中学生を対象に、「銀行の仕事」をより理解してもらうことを目的に、本店及び支店において職場見学を行っております。平成21年度上半期は12回開催しました。

職場見学では、銀行業務の説明やお札の数え方体験、銀行窓口の見学等を行っております。

なお、見学風景は当行ホームページ「仙台銀行をみてみよう！」に掲載しております。



## みやぎっこ子育て 家庭応援事業

「みやぎっこ子育て家庭応援事業」とは、宮城県と市町村が協賛店等と連携・協力しながら、子育て家庭を地域全体で支援するため、平成20年6月から実施している事業です。

当行では、県内全営業店において、「みやぎっこ応援カード」を提示したお客様に景品をプレゼントしております。

また、妊娠中のお客様やお子さま連れのお客さま等が安心・安全にご来店いただけるように、県内5店舗（亘理支店・古川支店・岩出山支店・岩ヶ崎支店・佐沼支店）において、おむつ交換コーナーや多目的トイレを設置しております。

## 無料法律相談室

当行顧問弁護士による無料法律相談を本店2階相談室にて毎月開催しております。（予約制）

## 地域行事への参加

本店のある仙台市では、1月の「どんど祭」、5月の「仙台青葉まつり」、8月の「七夕まつり」と四季折々に行事が開催されます。当行は地域の一員として、積極的にこれらの行事に参加しております。

また、各支店の所在地で行われる行事にも積極的に参加し、地域の皆さんと一緒に地元の活性化に協力しております。



仙台青葉まつり  
「すずめ踊り」



## 仙台銀行のあゆみ

戦後の経済混乱も治まりつつあった昭和26年、宮城県下の商工業界の資金難から金融の円滑化が強く呼ばれていた中で、各地商工会議所等商工団体の要望に応え、当時の宮城県知事佐々木家寿治氏が金融機関設立を提唱し、宮城県が資本金の4割を出資し昭和26年5月25日振興無尽株式会社が誕生いたしました。

行は「信を万事の本と為す」に立脚し、公正明朗かつ堅実な業務運営により設立の使命である国民貯蓄の増強と中小企業金融の円滑化に寄与することを経営理念に掲げ、昭和26年7月5日に創業いたしました。



本店社屋(昭和29年～44年)

<b>昭和26年</b>	1951年5月	振興無尽(株)設立
	7月	業務取扱開始
<b>昭和27年</b>	1952年5月	相互銀行法の施行により(株)振興相互銀行と商号変更
<b>昭和36年</b>	1961年7月	創業10周年
<b>昭和44年</b>	1969年5月	新本店落成開店(現本店)
<b>昭和46年</b>	1971年7月	創業20周年
<b>昭和49年</b>	1974年3月	資金量1,000億円達成
<b>昭和56年</b>	1981年7月	創業30周年
<b>昭和58年</b>	1983年4月	公共債の窓口販売開始
<b>昭和59年</b>	1984年9月	外国為替公認銀行として業務開始
<b>昭和61年</b>	1986年3月	資金量3,000億円達成
<b>平成元年</b>	1989年2月	普通銀行へ転換し(株)仙台銀行に商号変更
<b>平成2年</b>	1990年5月	第三次オンライン(勘定系)開始
	7月	仙銀ビジネス(株)設立
<b>平成3年</b>	1991年7月	創業40周年
<b>平成4年</b>	1992年4月	公益信託「仙台銀行まちづくり基金」設立認可
<b>平成6年</b>	1994年3月	預金高5,000億円達成
	7月	振込機能付ATMによる為替振込サービス取扱開始
<b>平成7年</b>	1995年7月	カードによるATM預入サービス開始
<b>平成8年</b>	1996年3月	メールオーダーサービス開始
<b>平成10年</b>	1998年3月	徳陽シティ銀行からの営業譲受けに関する契約を締結
	4月	ATM祝日稼働開始
	11月	徳陽シティ銀行営業譲受け完了(譲受け店舗19ヶ店、うち既存店舗2ヶ店統合)
		預金高7,000億円達成
<b>平成11年</b>	1999年2月	普通銀行転換10周年
<b>平成12年</b>	2000年4月	仙銀カード(株)設立(同年6月営業開始)
	5月	新オンラインシステム稼働開始
<b>平成13年</b>	2001年7月	創業50周年
<b>平成14年</b>	2002年1月	ATM365日稼働開始

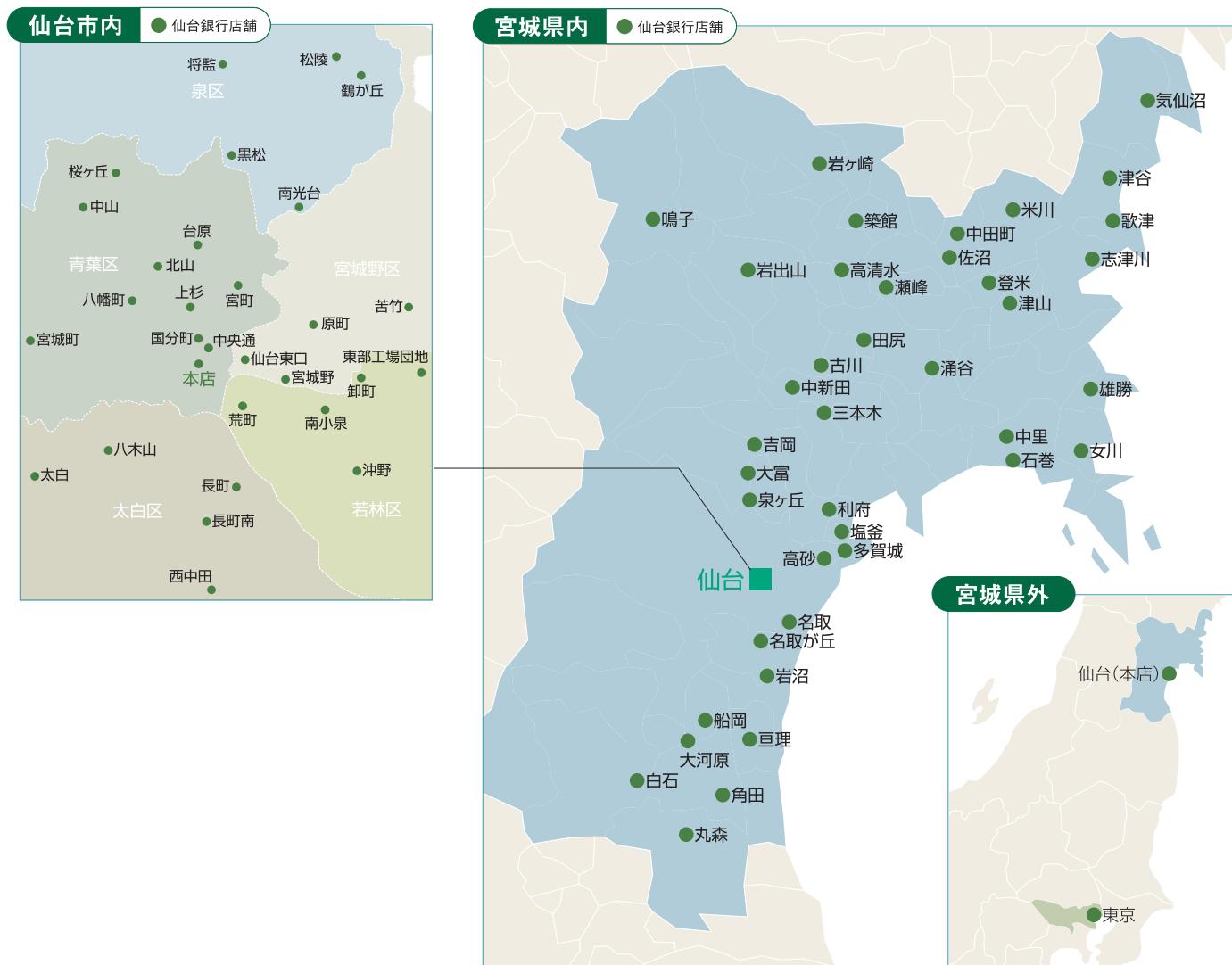
3月	東北第二地方銀行5行によるATM提携サービス開始(東北おむすび隊)
4月	中期経営計画「ステップ・アップ・プラン」開始
8月	四半期情報開示の開始
10月	生命保険の窓口販売開始
<b>平成15年</b>	2003年2月 大東銀行仙台支店営業譲受け
<b>平成16年</b>	2004年2月 住宅ローンプラザ開設
	4月 中期経営計画「ステップ・アップ・プランII」開始
<b>平成17年</b>	2005年4月 「好品質計画」開始
<b>平成18年</b>	2006年4月 中期経営計画「好品質計画」開始
	5月 (株)セブン銀行とのATM提携開始
	11月 岩手銀行とのATM相互開放開始(グリーンネット)
<b>平成19年</b>	2007年6月 本店ビル耐震工事完了
<b>平成20年</b>	2008年4月 中期経営計画「新・好品質計画」開始
<b>平成21年</b>	2009年4月 県内7金融機関のATM相互開放開始(みやぎネット)



本店(昭和44年竣工)

# 店舗ネットワーク

当行は、営業店71カ店のうち70カ店、ならびに229台のATM(CDを含む、店舗内ATM132台・店舗外ATM97台)を宮城県全域に配置し、お客様の利便性の向上に取り組んでおります。(平成21年12月末現在)



# 業績のハイライト(個別)

## The highlight of achievements

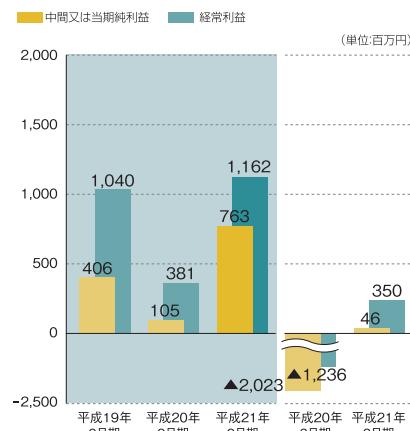
### 経常収益

経常収益は、貸出金利息や有価証券利息、配当金が減少したことなどから、85億96百万円(前年同期比8.0%減)となりました。



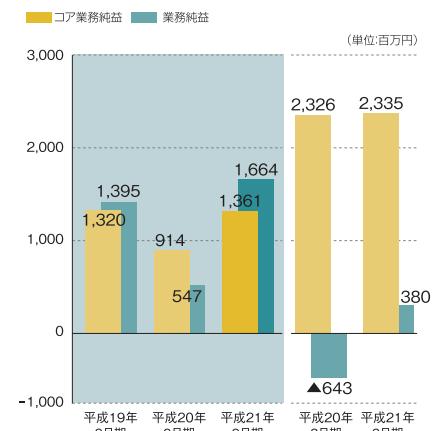
### 経常利益・中間純利益

経常利益は、コア業務純益が増加したこと、さらには金融市場が緩やかに回復し有価証券の減損処理が発生しなかったことなどから、11億62百万円(前年同期比205.0%増)、中間純利益は7億63百万円(前年同期比621.1%増)となりました。



### 業務純益・コア業務純益

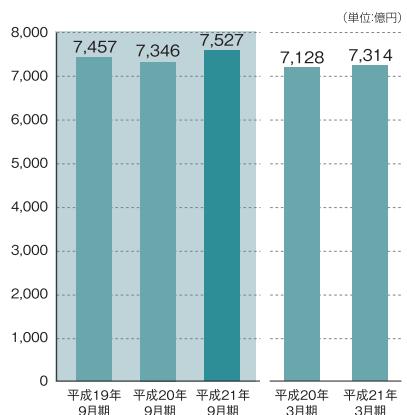
銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、資金利益と役務取引等利益が減少したものの、金融派生商品(金利仕組みローン等)の評価損益が改善し、経費も減少したことなどから、13億61百万円(前年同期比48.7%増)となりました。



\*コア業務純益とは、業務純益から一般貸倒引当金繰入額及び債券売買等の損益を控除した金額をいいます。

### 預金・譲渡性預金残高

預金・譲渡性預金残高は、主力の個人預金をはじめ、公金預金などが堅調に推移したことなどから、7,527億54百万円(平成21年3月比212億80百万円増)となりました。



### 貸出金残高

貸出金残高は、地域経済の低迷により借り入れ需要が低下したことなどから、中小企業向け貸出が減少したものの、地方公共団体向け貸出が堅調に推移したことなどから、5,121億46百万円(平成21年3月比186億50百万円増)となりました。



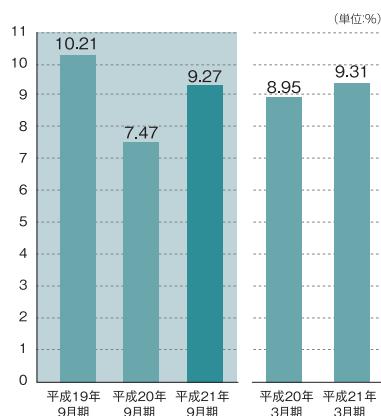
### 有価証券残高

有価証券残高は、2,038億79百万円(平成21年3月比67億円増)となりました。



## 単体自己資本比率(国内基準)

単体自己資本比率(国内基準)は、平成21年3月比0.04ポイント低下し、9.27%となりました。



## 格付

当行では、第三者による評価をとおして、財務内容の健全性と経営の透明性を積極的に開示していくことにより、株主やお取引先の皆さまに当行の経営状況をより深くご理解いただくことを目的に、株式会社日本格付研究所(JCR)より格付を取得しております。

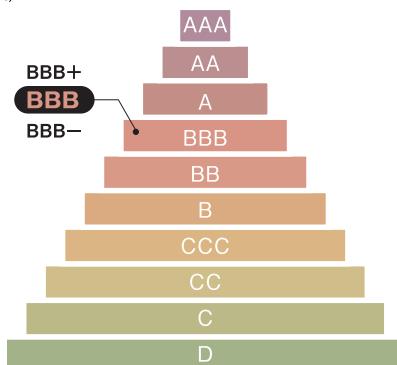
### 格付機関

株式会社日本格付研究所(JCR)

格付種類  
長期優先債務格付

格付  
BBB(トリプルBフラット)

見通し  
安定的



## 金融再生法開示債権

金融再生法に基づいた資産査定の結果、銀行の保有する債権(貸出金・支払承諾見返等)のうち、正常債権以外の債権額は、239億8百万円(前年同月比22億54百万円減)となりました。

### ■金融再生法に基づく開示債権額(平成21年9月末現在)



正常債権 4,928億円

危険債権 124億円

(平成21年9月末現在、単位:百万円)

### ■金融再生法開示債権の保全内訳

	債権額(A)	保全額(B)	担保・保証等	貸倒引当金	保全率(B/A)
破産更生債権及びこれに準ずる債権	7,567	7,567	5,201	2,365	100.00%
危険債権	12,460	11,733	10,684	1,048	94.16%
要管理債権	3,880	2,078	1,595	483	53.55%
正常債権	492,843	261,703	260,804	899	53.10%
<b>合計</b>	<b>516,751</b>	<b>283,081</b>	<b>278,285</b>	<b>4,795</b>	<b>54.78%</b>

### ■不良債権比率の推移

金融再生法開示債権残高  
不良債権比率



# 好品質計画 ♪



## 仙台銀行の概要(平成21年9月末現在)

創業 ..... 昭和26年7月5日  
資本金 ..... 74億85百万円  
本店 ..... 仙台市青葉区一番町二丁目1番1号  
店舗数 ..... 71カ店(宮城県内70カ店、東京1カ店)  
行員数 ..... 803人(男子566人、女子237人)  
預金・譲渡性預金 ... 7,527億円  
貸出金 ..... 5,121億円

株式会社仙台銀行 企画部  
〒980-8656 仙台市青葉区一番町二丁目1番1号  
TEL.022-225-8241(代)  
平成22年1月発行

ホームページ <http://www.sendaibank.co.jp/>